

11月11日(木)受渡分 各社提出データ

(単位：GWh)	北海道電力	東北電力	東京電力 エナジー パートナー	中部電力 ミライズ	JERA	北陸電力	関西電力	中国電力	四国電力	九州電力
①売り入札量(※1) = a-b-c	30.4	25.5	21.9	7.8	129.5	0.0	102.2	0.0	0.1	0.1
売り入札総量 a	42.3	31.9	69.3	40.9	129.5	31.8	103.4	0.7	14.9	96.1
GB高値買い入札量 b	7.3	1.2	10.0	32.4	0.0	14.4	0.0	0.0	7.1	81.5
間接オークション等売り入札量(※2) c	4.7	5.2	37.4	0.6	0.0	17.4	1.3	0.7	7.7	14.5
②実質買い約定量(GB及び間接オ以外の買い) = a-b-c	0.0	0.0	1.2	29.5	0.4	12.0	0.3	17.2	6.1	0.8
買い約定量 a	8.4	14.3	51.3	66.0	0.4	28.1	89.8	44.5	32.0	91.0
GB買い約定量 b	7.5	6.9	12.7	35.4	0.0	14.4	64.1	0.0	7.1	81.5
間接オークション買い約定量 c	0.9	7.4	37.4	1.1	0.0	1.7	25.4	27.3	18.8	8.7
③供給力(設備容量から出力停止等を控除もの)	120.9	223.0	633.4	343.2	809.4	101.9	404.3	188.7	90.3	252.8
出力停止等	74.7	216.0	52.7	0.0	751.7	76.9	238.4	108.7	23.1	203.1
④自社小売需要等 = a+b+c	69.2	190.2	536.5	304.0	638.8	105.9	291.0	158.9	73.8	221.6
需要見込み(自社小売分) a	60.2	186.1	467.2	297.5	0.0	87.1	261.6	138.3	64.9	199.7
需要見込み(他社卸分) b	9.0	3.5	55.1	6.5	638.8	18.8	29.4	16.5	8.6	17.7
需要(揚水動力等) c	0.0	0.6	14.2	0.0	0.0	0.0	0.0	4.1	0.3	4.2
⑤出力制約	21.3	5.4	72.1	28.4	41.2	5.3	8.5	29.9	21.8	30.1
⑥予備力	0.0	1.8	2.9	3.0	0.0	0.0	2.6	1.4	0.6	1.8
⑦入札可能量(供給力-自社小売需要等-出力制約-予備率) =③-④-⑤-⑥	30.4	25.5	21.9	7.8	129.5	-9.3	102.2	-1.5	-6.0	-0.7
⑧入札可能量と売り入札量の差 = ⑦-①	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-9.3	0.0	-1.5	-6.1	-0.8
需要見込み(自社小売分 スポット時点) A	60.25	186.13	467.23	297.47	-(対象外)	87.08	261.59	138.27	64.9	199.70
需要見込み(自社小売分 前日17時時点) B	60.24	186.74	465.84	297.59	-(対象外)	87.38	261.21	137.63	64.9	200.95
需要見込み(自社小売分 GC時点) C	60.15	187.02	467.15	298.72	-(対象外)	88.59	261.39	137.26	65.7	202.25
需要実績(自社小売分 速報値) D	60.79	188.91	471.88	298.70	-(対象外)	89.81	266.33	136.61	65.8	204.85
乖離率(%) スポット時点見込み↔実績(速報値) =(A-D)/D	-0.9%	-1.5%	-1.0%	-0.4%	-(対象外)	-3.0%	-1.8%	1.2%	-1.3%	-2.5%
乖離率(%) GC時点見込み↔実績(速報値) =(C-D)/D	-1.0%	-1.0%	-1.0%	0.0%	-(対象外)	-1.4%	-1.9%	0.5%	-0.1%	-1.3%

※1 売り入札量：既存契約等の特定の売り先が決まっているもの(グロス・ビディングの高値買い戻し分、間接オークションの売り入札分、先渡市場やBL市場の既約定分等)を控除したもの

※2 間接オークション等売入札量：間接オークション売り入札量に加え、BL市場、先渡市場での取引を行っている場合には、その約定分が含まれる。

※3 本表では、日次での諸元の合計値から入札可能量を計算。コマ単位での入札可能量が負の際に、売り入札量がゼロとなる場合もあるため、日次での売り入札量と入札可能量の合計値には差異が生じる。

※4 乖離率：需要見込みおよび需要実績の日毎の合計値より算出

(出典) 各社提出データより事務局作成

11月12日(金)受渡分 各社提出データ

(単位：GWh)	北海道電力	東北電力	東京電力 エナジー パートナー	中部電力 ミライズ	JERA	北陸電力	関西電力	中国電力	四国電力	九州電力
①売り入札量(※1) = a-b-c	33.5	22.8	13.5	7.5	131.9	0.0	106.2	0.0	0.0	0.8
売り入札総量 a	43.8	28.9	62.5	40.7	131.9	31.9	107.5	0.7	15.1	96.1
GB高値買い入札量 b	5.6	1.1	11.7	32.5	0.0	14.4	0.0	0.0	7.2	80.8
間接オークション等売り入札量(※2) c	4.7	5.0	37.4	0.7	0.0	17.5	1.3	0.7	7.9	14.5
②実質買い約定量(GB及び間接オ以外の買い) = a-b-c	0.0	0.1	1.2	29.3	6.6	9.2	1.0	25.4	8.4	0.0
買い約定量 a	6.6	12.6	55.0	66.6	6.6	25.3	74.9	52.7	34.4	89.6
GB買い約定量 b	5.7	5.3	16.4	36.2	0.0	14.4	48.4	0.0	7.2	80.9
間接オークション買い約定量 c	0.9	7.2	37.4	1.1	0.0	1.7	25.5	27.3	18.9	8.7
③供給力(設備容量から出力停止等を控除もの)	124.8	223.9	635.9	340.7	819.5	101.8	417.0	191.1	88.9	258.4
出力停止等	74.9	217.5	57.8	0.0	741.5	76.9	229.0	110.0	26.1	197.3
④自社小売需要等 = a+b+c	71.0	195.1	552.7	300.5	646.6	107.1	296.8	160.0	74.7	222.8
需要見込み(自社小売分) a	62.1	191.0	470.7	294.0	0.0	88.2	267.3	137.3	65.7	201.8
需要見込み(他社卸分) b	8.9	3.7	56.5	6.5	646.6	18.9	29.5	16.6	8.6	17.8
需要(揚水動力等) c	0.0	0.4	25.5	0.0	0.0	0.0	0.0	6.1	0.5	3.2
⑤出力制約	20.4	4.1	66.8	29.8	41.0	3.9	11.3	31.2	21.4	32.8
⑥予備力	0.0	1.9	2.9	2.9	0.0	0.0	2.7	1.4	0.6	2.0
⑦入札可能量(供給力-自社小売需要等-出力制約-予備率) =③-④-⑤-⑥	33.5	22.8	13.5	7.5	131.9	-9.2	106.2	-1.5	-7.9	0.8
⑧入札可能量と売り入札量の差 = ⑦-①	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-9.2	0.0	-1.5	-7.9	0.0
需要見込み(自社小売分 スポット時点) A	62.07	191.01	470.72	293.98	-(対象外)	88.17	267.31	137.26	65.7	201.80
需要見込み(自社小売分 前日17時時点) B	62.07	192.29	464.64	292.68	-(対象外)	88.17	266.90	138.15	65.5	204.10
需要見込み(自社小売分 GC時点) C	61.71	192.90	470.84	296.38	-(対象外)	90.45	266.89	138.05	65.8	204.50
需要実績(自社小売分 速報値) D	62.30	190.88	471.78	298.85	-(対象外)	91.61	267.53	137.40	66.5	206.45
乖離率(%) スポット時点見込み↔実績(速報値) =(A-D)/D	-0.4%	0.1%	-0.2%	-1.6%	-(対象外)	-3.7%	-0.1%	-0.1%	-1.2%	-2.3%
乖離率(%) GC時点見込み↔実績(速報値) =(C-D)/D	-0.9%	1.1%	-0.2%	-0.8%	-(対象外)	-1.3%	-0.2%	0.5%	-1.0%	-0.9%

※1 売り入札量：既存契約等の特定の売り先が決まっているもの(グロス・ビディングの高値買い戻し分、間接オークションの売り入札分、先渡市場やBL市場の既約定分等)を控除したもの

※2 間接オークション等売入札量：間接オークション売り入札量に加え、BL市場、先渡市場での取引を行っている場合には、その約定分が含まれる。

※3 本表では、日次での諸元の合計値から入札可能量を計算。コマ単位での入札可能量が負の際に、売り入札量がゼロとなる場合もあるため、日次での売り入札量と入札可能量の合計値には差異が生じる。

※4 乖離率：需要見込みおよび需要実績の日毎の合計値より算出

(出典) 各社提出データより事務局作成